



平成27年度12月補正予算（案）の概要

1 補正予算の概要

今回の補正予算は、当初予算編成以後の情勢変化により、真に予算補正を必要とするもの及び当初予算において調整する必要があったもので、一定の整理がついたものについて予算補正を行っています。

一般会計の主なものでは、RWCキャンプ招致とスポーツ交流を活性化するために必要となる俵山多目的交流広場の再整備事業や、国の交付金を活用した地方創生先行型の先駆的な取組として行う「ながとLab」構築事業、先般の台風15号により被災した深川小学校の災害復旧事業などの経費を新たに計上しています。

また、債務負担行為において、民間のノウハウやマーケティング力を活用して湯本温泉街を再整備するためのマスタープラン策定など所要の補正を行っています。

2 補正予算の規模

I 歳入歳出予算補正

➤一般会計 201,311千円

➤特別会計 201,425千円 ※国民健康保険事業のみ

■財源内訳

(単位：千円)

	事業費	国庫	県費	市債	その他	一般財源
一般会計	201,311	109,451	14,798	29,900		47,162
特別会計	201,425	77,971	13,995			109,459
合計	402,736	187,422	28,793	29,900		156,621

※一般財源として、繰越金156,621千円を充当しています。

■予算額累計

(単位：千円)

	予算現計	今回補正額	補正後予算額
一般会計	21,704,545	201,311	21,905,856
特別会計	13,615,482	201,425	13,816,907
合計	35,320,027	402,736	35,722,763

※一般会計の予算現計については、平成27年8月25日の台風15号に伴う災害復旧費（259,066千円）を9月定例会において追加補正しています。

II 債務負担行為

(一般会計)

事 項	期 間	限度額	所 管
・ 第2次総合計画策定事業	平成27年度 ～平成28年度	8,453千円	■企画総務部 企画政策課
・ 依山地域スポーツ交流活性化事業	平成27年度 ～平成28年度	70,100千円	■企画総務部 企画政策課
・ ルネッサながと指定管理料	平成28年度 ～平成32年度	429,617千円	■企画総務部 企画政策課
・ 依山多目的交流広場指定管理料	平成28年度 ～平成30年度	24,600千円	■経済観光部 農 林 課
・ 湯本温泉マスタープラン策定事業	平成27年度 ～平成28年度	20,878千円	■経済観光部 観 光 課
・ 仙崎公民館指定管理料	平成28年度 ～平成30年度	34,888千円	■教育委員会 生涯学習 スポーツ振興課
(変更)	補正前	補正後	
・ 仙崎地区グランドデザイン整備事業 (限度額 73,516千円)	平成27年度 ～平成28年度	平成27年度 ～平成29年度	■経済観光部 成長戦略推進課

3 補正予算計上の主な事業

■一般会計（新規7件）

(総務費)

※上段（）書きは補正前の額

新規	依山地域スポーツ交流活性化事業	8,200 千円
		■企画総務部 企画政策課
<p>目 的 依山多目的交流広場（依山スタジアム）をラグビーワールドカップ2019長門市キャンプ招致のレガシー施設として、またキャンプ引き受け後の合宿利用や防災拠点としての機能も備えた施設に再整備することで、依山地域のスポーツ交流を活性化する。</p> <p>事業概要 依山スタジアム周辺の地形測量等を行い、キャンプ招致受入に必要となる施設の基本設計及び実施設計を行う。（債務負担行為設定 H27～H28、限度額70,100千円）</p> <p>○施設再整備概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観客席整備、天然芝改修 ・ クラブハウス整備 ・ 夜間照明整備 		
		予算書掲載頁 21

新規	加工品等開発体制「ながとLab」構築事業	5,000 千円
		■経済観光部 成長戦略推進課
<p>目 的 地域のアイデアを集結し、少量多品種の農水産物などの地域産品を形にする拠点施設「ながとLab」を構築し、販路開拓、マーケットニーズに沿った農水産物の生産、6次産業化や農商工連携による付加価値の高い商品の開発等により、一次産業従事者の所得向上を図る。</p> <p>事業概要 生産者や地元事業者のニーズ、活用可能資産（廃校や空き施設等）等を調査・把握し、「ながとLab」を構築するための基本計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新商品の開発に向けて、ボトルネックを洗い出すための調査 → 農水産物の生産・流通調査、生産者や地元事業者のニーズ調査、市内の活用可能資産調査など ・ 「アカモク」を使ったパイロット事業による検証 ・ 拠点施設「ながとLab」整備計画、活用計画、開発指導計画の策定 <p>財源：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型・先駆的事业）10/10</p>		
		予算書掲載頁 21

(民生費)

新規	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業	4,542 千円	■市民福祉部 福祉課
			■市民福祉部 福祉課

目的

消防法改正により平成27年4月から、既存の小規模福祉施設等においてもスプリンクラーの設置が義務化されたことから、その整備に要する経費を補助することにより、地域における介護基盤の整備を図る。

事業概要

スプリンクラー未設置の認知症高齢者グループホームに対し、国の交付金事業を活用して設置費補助を行う。
なお、今回の整備により、市内のグループホームの全てにスプリンクラー整備が完了する。

○老人福祉施設整備費補助金

- ・事業主体 認知症高齢者グループホームわかば苑
- ・総事業費 6,206千円
- ・事業内容 スプリンクラー整備 239.75㎡
- ・補助率等 10/10 ※国補助基準により上限あり

予算書掲載頁 23

(災害復旧費)

新規	深川小学校災害復旧事業	42,380 千円	■教育委員会 教育総務課
			■教育委員会 教育総務課

目的

平成27年8月25日の台風15号により被災した深川小学校校舎及び屋内運動場について、復旧に係る事業費が確定したことから、補正予算を計上し、児童の安全・安心の確保のため早期の復旧を図る。
また、今回の被災に関連した対策事業も併せて実施する。

事業概要

台風15号により一部浸水した深川小学校校舎及び屋内運動場の復旧工事を行う。

○深川小学校災害復旧事業（補助災害）

- ・校舎フローリング張替 1,347㎡
- ・屋内運動場フローリング研磨、ライン引替等 40.7㎡

※関連事業（教育費、予算書掲載頁25）

[新規] 深川小学校校舎浸水対策事業 1,934千円

- ・浸水防止用壁設置工事 L=130m、雨樋等改修工事 雨樋3箇所、排水12箇所

予算書掲載頁 27

➤その他の主な事業

(衛生費)

萩・長門清掃一部事務組合負担金 (103,571千円)
4,635千円 ■市民福祉部 生活環境課

(農林水産業費)

新規 漁港施設周辺環境整備事業 8,387千円 ■経済観光部 商工水産課

(教育費)

新規 三隅中学校特別支援教室等改修事業 10,617千円 ■教育委員会 教育総務課

■特別会計

特別会計については、国民健康保険事業のみとなっており、一般被保険者の医療給付費及び高額療養費の伸びなどから、給付費等の増加見込について追加計上しています。